

ヤングケアラーの理解促進と支援体制の充実 について

質問者 高橋 洋子

近年、ヤングケアラーが社会課題となっている。本人や家族がヤングケアラーだと認識しづらく周囲も気付きにくいため、町全体で理解力を高め、かつ、早期の支援が必要であると考え、次の5点を伺う。①児童・生徒対象のヤングケアラーの実態調査は。②福祉、教育、子育て支援の連携体制は。③SNSなどを活用した相談しやすい環境整備をすべきでは。④理解促進の取り組みは。⑤専門のコーディネーターの配置をすべきでは。